

第44回
全国豊かな海づくり大会
～美し国みえ大会～

資料No.9

NEWS(PRESS) RELEASE

令和7年9月26日

志摩市 政策推進部 総合政策課

タイトル	第44回全国豊かな海づくり大会開催記念 大学生と取り組む「若者に向けた志摩の魅力発信プロジェクト」 ～皇學館大学生が、志摩市の海の魅力を発信する動画を作成しました～
概要	志摩市では、皇學館大学の「伊勢志摩共生学実習※」において、志摩をフィールドとした「若者に向けた志摩の魅力発信プロジェクト」に取り組んでいます。地域資源の掘り起こしと「関係人口」の創出を目指し、市内外の若者が志摩市に関心や愛着をもつきっかけとなる情報発信について、大学生とともに検討を重ね、市の魅力を紹介するショート動画の作成に取り組みました。今年度は、11月9日（日）に「第44回全国豊かな海づくり大会」が開催される機会をとらえ「志摩市の海の魅力」をテーマに設定。学生が市内を巡り、発見した「魅力」を発信する動画を計3本作成しましたのでお知らせします。ぜひご覧ください。 <u>作成した動画の詳細については、別紙「各動画の内容について」をご確認ください。</u> 《動画完成までの活動》 6月下旬から7月にかけて、全国豊かな海づくり大会プロジェクトチーム。広報広聴課とともに、企画立案等の打ち合わせ会議を実施。動画撮影の手法を学びました。7月下旬から8月にかけては、市内の各地を巡り取材を実施。学生自身が撮影から編集まで行い、8月下旬から9月にかけて、打ち合わせを重ねながら、動画を作成していきました。 《動画の公開について》 完成した動画は10月1日（水）より、市の公式 YouTube チャンネルで公開するほか、市や大学の SNS 等で順次発信していきます。 公開した動画についてはアンケート調査を行い、その調査結果は今後市が行う若者向けの情報発信の参考として活用します。 ※ 伊勢志摩共生学実習とは・・・ 地域の定住機能の新たな在り方を自らの課題として捉え行動できる人材を育成する、皇學館大学の「伊勢志摩定住自立圏共生学教育プログラムによる地域人材育成」における実習科目。地域の多様な課題解決へ向けた活動を、学生が現場で体験的に理解することを目的としている。
お問合せ先	志摩市 政策推進部 総合政策課 担当 米奥・<u>大田</u> TEL 0599-44-0205 FAX 0599-44-5252 e-mail sogoseisaku@city.shima.lg.jp



志摩市

今回作成した動画の内容について

動画の作成にあたり、実習に参加した学生と市役所職員(総合政策課・広報広聴課・豊かな海づくり大会プロジェクトチーム)で、作成する動画の方向性などについて、企画会議を行いました。

そこで出た「若者は短い動画の方が目に止まりやすい」「自然や風景のきれいな映像に癒される」等の意見をもとに、YouTubeなどで発信する縦型のショート動画を作成することとしました。

ふじおか

制作者 **藤岡 きこ さん** (皇學館大学 教育学部 教育学科 3年)

今回の取り組みでは、志摩市の魅力をより多くの人に知ってもらうため、3本のショート動画を作成しました。

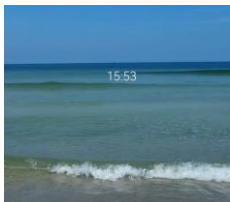
テーマを「海」としたのは、今年志摩市で「全国豊かな海づくり大会」が開催されることもあり、志摩の豊かな自然を象徴する存在としてぴったりだと考えたからです。

志摩の夏 (24秒)



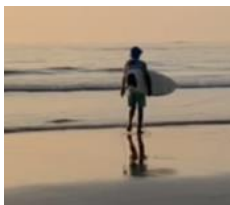
浜辺や灯台、漁港といった、志摩ならではの風景を実際に巡り、都会にはない豊かな自然の魅力を集めました。思わず「夏を志摩で過ごしたい」と感じてもらえるような、心を惹きつける映像づくりを意識しました。

Shima City Ocean Vlog (43秒)



この動画では、国府の浜を早朝から夕方まで撮影し、時間ごとに変化する海の景色を一つにまとめました。志摩の海は時間帯によって全く違う表情を見せてくれます。毎日見ても飽きることのない、変化にとんだ美しい海の姿を伝えたいと思い、この動画を製作しました。

サーフィン Vlog (24秒)



3つ目の動画では、近年サーフィンに夢中になり、志摩市に通う「関係人口」の1人になった父を題材にしました。父の一日の様子をVlog形式で紹介することで、「身近にこんな人がいる」という具体的なイメージを示し、視聴者が「自分もサーフィンを始めてみたい」「志摩に関わってみたい」と思うきっかけになればと考えました。



これらの動画は、市公式YouTubeチャンネル(ショート)よりご覧いただけます。

<https://www.youtube.com/@shimacitych/shorts>